



政務活動費収支報告書

平成 30 年 4 月 20 日

瑞穂町議会議長

小 山 典 男 様

議員名 近 藤 浩



平成 29 年度政務活動費について、次のとおり収支報告します。

- |   |         |                |         |    |
|---|---------|----------------|---------|----|
| 1 | 収 入     | （政務活動費交付額 金    | 100,000 | 円） |
| 2 | 支 出     | （政務活動費支出額 金    | 96,576  | 円） |
| 3 | 添 付 書 類 | 支出に係る領収書等の証拠書類 |         |    |

## 平成29年度 政務活動費 収支報告書

議員名： 近藤 浩

### 1 収 入

項 目	金 額	説 明
政務活動費 (①)	100,000 円	当初交付金

### 2 支 出

項 目	金 額 ※1	説 明
調 査 研 究 費	円	支出内訳参照
研 修 費	32,100 円	
広 報 ・ 広 聴 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	64,476 円	
合 計	96,576 円	

差引金額 (①-②)	3,424 円 ※2
------------	------------

※1 用途項目ごとに集計の上記載してください。

※2 差引金額に残余が生じた場合は、この金額を返還してください。  
(差引金額が△(マイナス)の場合は返還の必要はありません。)

支出内訳

項目	適用及び内容 (視察の場合は日程及び場所を記入すること)	支払金額	備考
資料購入費	しんぶん赤旗購読	9,876 円	
資料購入費	「自治体ディーファイユ」購読	54,600 円	
研修費	福島シンポジウム参加	32,100 円	参加費及び 宿泊費、旅費
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		96,576 円	

# 研修会等参加報告書

議員名 : 近藤浩

1 研修会名 : 福島を忘れない！全国シンポジウム・現地見学  
(開催場所、福島市ホテルグリーンパレス及び原発被害地域)

2 期 間 : 平成29年 7月16日(日)～17日(月)

3 参加者氏名 : 近藤浩及び他自治体の議員等

4 研修等の概要 : シンポジウムにおいて、「チェルノブイリと福島」と題した講演の後、『避難解除地区の現状』ということで、川俣町議会議員・葛尾町議会議員・飯館村議会議員・原発被害原告団長から報告があった。

全体的に帰還は進んでおらず、調査によると若い世代ほど帰還の意向は少なく、50代60代になると多くなるが、70代以上となるとまた減少する。帰還にあたっては商業施設や医療介護施設が必要であり、そのための行政支援の希望なども多かった。

高齢者の割合が増えているため、介護保険料が高額になり、原発被害地区の自治体が、全国のワースト2位・5位・6位・7位・8位・15位・16位を占めているのは、衝撃的だった。

また、浪江町の方から「地域ごとなくなるということが、どういうことなのか？伝統芸能から全てがなくなってしまう。」という話があり、地域の大切さを改めて感じた。

二日目の現地見学では、川俣町・飯館村・南相馬市・浪江町などを周り状況を視察した。田畑には、除染土が積み上げられており農業ができない地権者が土地を貸すことで生計を立てていた。自治体には国の補助金が出るが、その使い道として誰も使わないスポーツ公園などの整備が進んでおり、疑問を感じた。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	鉄 路	特 急	飛 行 機	車 両 (バス等)	レンタ- (借上料)	その他	宿 泊 料
7/16	箱根崎→福島	5,080	3,470					
	ホテルグリーンハイ泊							8,000
7/17	福島→箱根崎	5,080	3,470					
小 計		10,160	6,940					8,000
合 計				25,100		円		

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 円

9 その他 : シンポジウム、現地見学費用 7,000 円

総 合 計 32,100 円